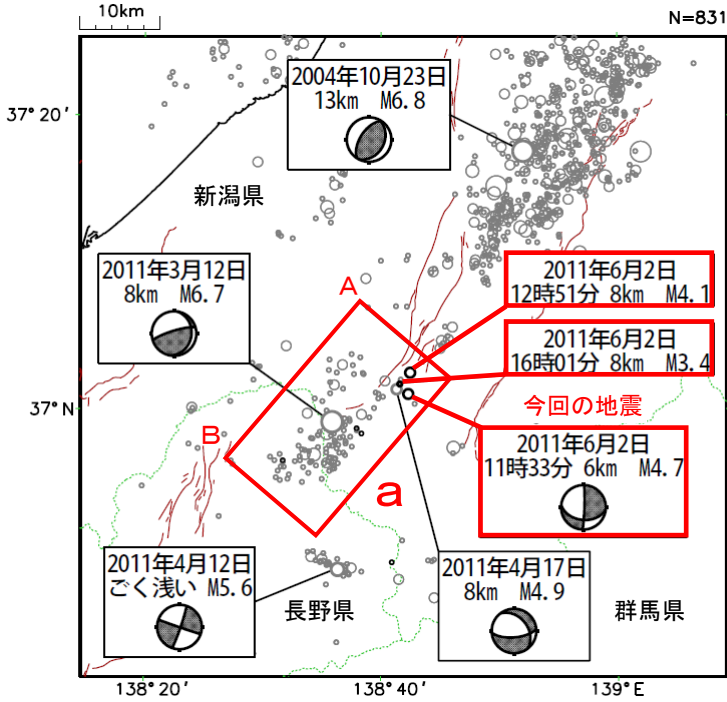


6月2日 新潟県中越地方の地震

震央分布図（1997年10月1日～2011年6月6日、
深さ0～40km、 $M \geq 3.0$ ）
2011年5月以降の地震を濃く表示。
細線で地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示。

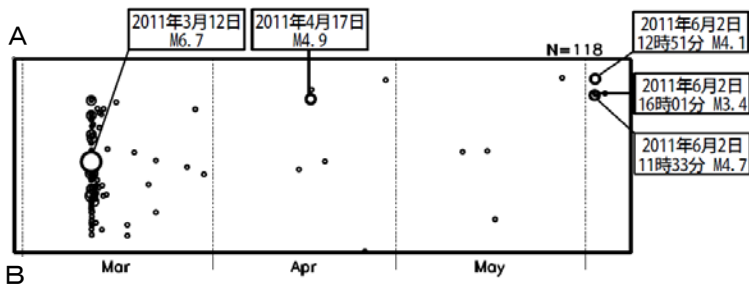


2011年6月2日11時33分に新潟県中越地方の深さ6kmでM4.7の地震（最大震度5強）が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ型で、地殻内で発生した地震である。最大震度4を観測する余震が2回発生している。

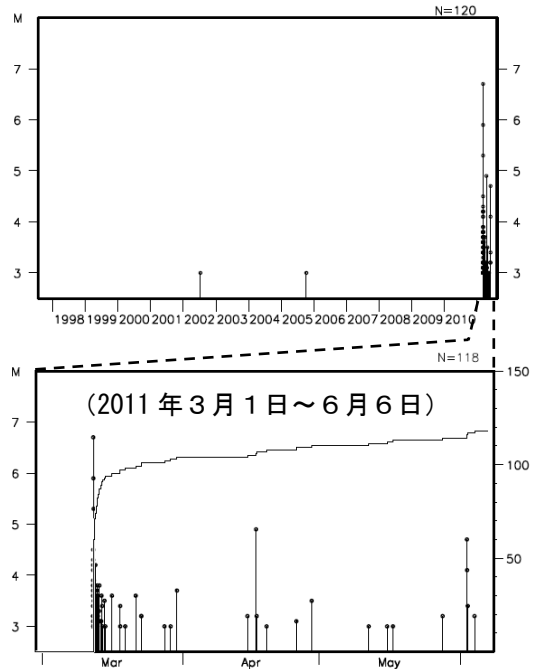
今回の地震の震源付近（領域a）では、3月12日に発生したM6.7の地震（最大震度6強）以降、地震活動が活発となり、今回の地震もその余震であると考えられる。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域a）では、M5.0以上の地震は発生していなかった。

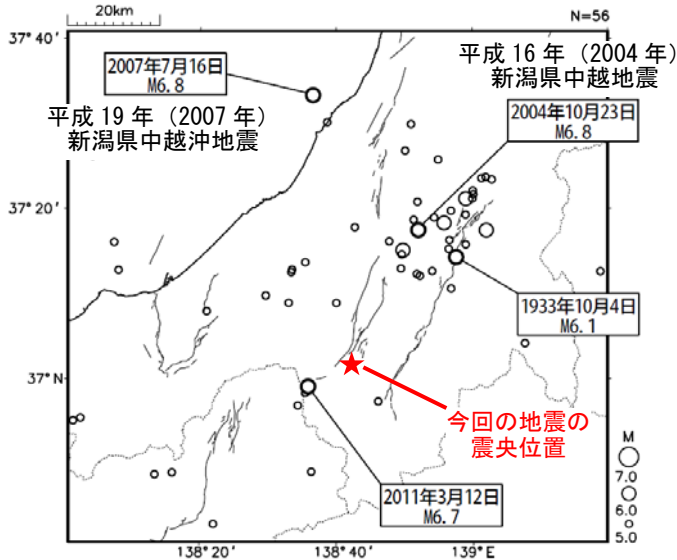
領域 a 内の時空間分布図（A-B 投影）
（2011年3月1日～6月6日）



領域 a 内の地震活動経過図、回数積算図

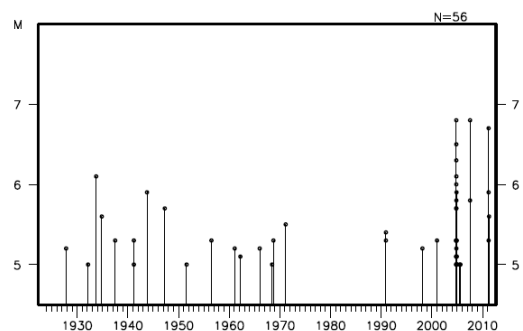


震央分布図（1923年8月1日～2011年6月6日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$ ）
細線で地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示。



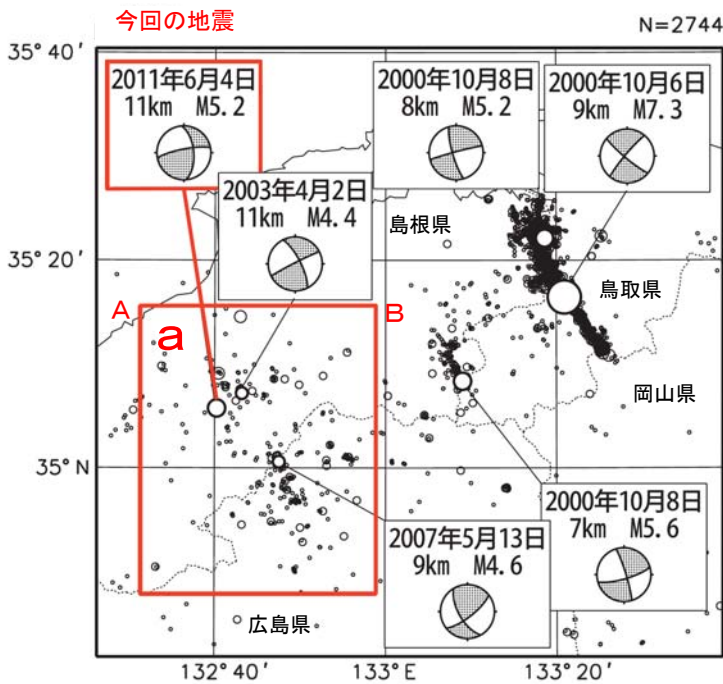
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、2004年10月23日に「平成16年（2004年）新潟県中越地震」（M6.8、最大震度7）が、2007年7月16日に「平成19年（2007年）新潟県中越沖地震」（M6.8、最大震度6強）が発生している。

左図内の地震活動経過図



6月4日 島根県東部の地震

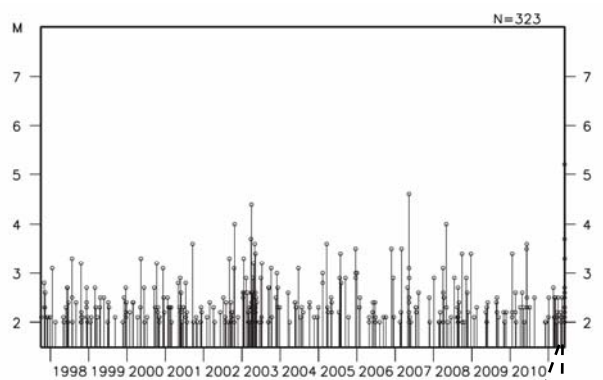
震央分布図 (1997年10月1日~2011年6月5日、
深さ0~30km、 $M \geq 2.0$)



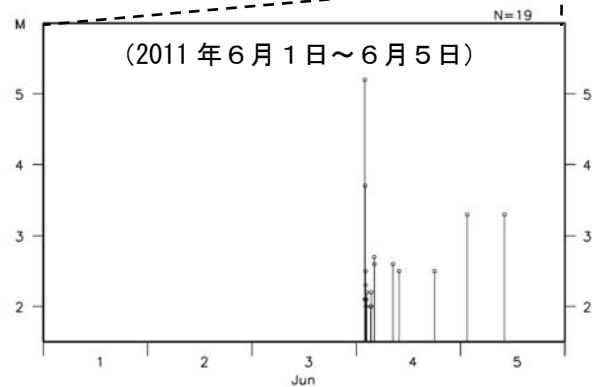
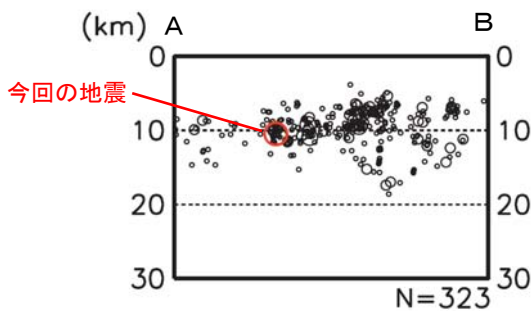
2011年6月4日01時57分に島根県東部の深さ11kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震は地殻内で発生した。最大震度1以上を観測する余震が5回発生している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域a)では、M5.0以上の地震は発生していなかった。

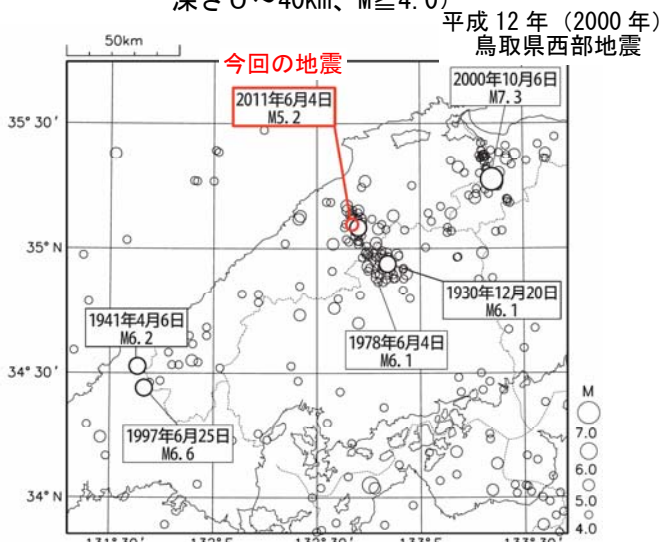
領域a内の地震活動経過図
(1997年10月1日~2011年6月5日)



領域a内の時空間分布図 (A-B投影)
(1997年10月1日~2011年6月5日)



震央分布図 (1923年8月1日~2011年6月5日、
深さ0~40km、 $M \geq 4.0$)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、1997年6月25日に山口県北部でM6.6の地震(最大震度5強)が、2000年10月6日に「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(M7.3、最大震度6強)が発生している。

左図内の地震活動経過図

